



- セミナー
- フォーラム
- 海外調査研究チーム
- セミナー資料販売
- 過去のセミナー
- ダイレクトメールのご登録

▲講座・セミナー一覧へ戻る▲

ドラッグストア戦略セミナー2016
【第6回】主要チェーン研究(マツモトキヨシ/ツルハ)

セミナーは終了いたしました。
多数のご参加ありがとうございました。

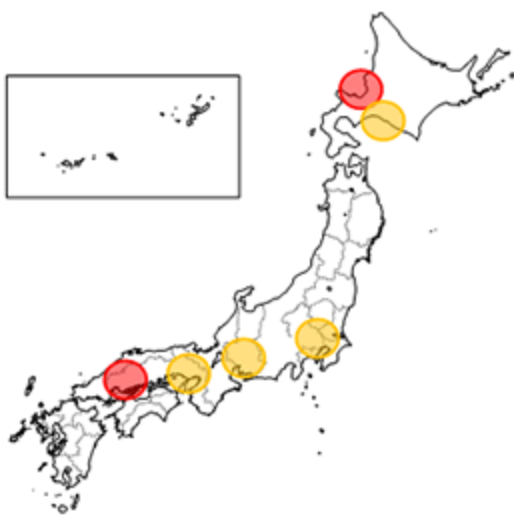
テーマ:全国チェーンにとって「地域性」とは何か
広域チェーンの戦略に対する消費者の選択と評価を考える

(第2テーマ)
注目チェーン研究「サツドラ」(札幌エリア)

開催日時	2017年2月21日(火) 13:30~16:00
会場	アルカディア市ヶ谷(JR・地下鉄市ヶ谷駅) JR・東京外口有楽町線、都営新宿線「市ヶ谷」駅(地下鉄A1出口) 徒歩2分 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 TEL. 03-3261-9921
受講料	1名につき 税別40,000円(税込48,200円)
参加対象者	メーカーおよび卸売業のドラッグストア担当者 ドラッグストアを対象とした営業開発、営業推進担当者 ※上記以外の方は、ご参加いただけ無い場合があります。事前に弊所までお問い合わせください。

分析対象チェーン

- マツモトキヨシ
(東京、名古屋、大阪、札幌※)
- ツルハグループ
(札幌(ツルハ)、広島・岡山(ウオンツ))



調査対象エリア

- ・ 京浜エリア(東京、横浜)
- ・ 阪神エリア(大阪、神戸)
- ・ 中国エリア(広島、岡山)
- ・ 中京エリア(愛知、岐阜、三重)
- ・ 札幌エリア(札幌市周辺)

調査内容

- ①企業動向・基本情報
- ②利用者調査(ネット調査)(調査時期:2016年2月~12月の6回実施)
- ③店頭実態調査

※利用者調査分析を中心としたセミナーです。
※マツモトキヨシの札幌エリア調査では、利用者の意見など定性情報を中心に報告します。

「ドラッグストア戦略セミナー2016」のねらい

ドラッグストアは、全国1万7,000店以上の店舗を擁し、HBC商品を中心とした販売チャネルとして成長を続けています。
そこで本セミナーは、ドラッグストアチェーンに求められるMD戦略を、①企業動向分析、②利用者調査(ネット調査)、③店頭実態調査をもとに整理します。

第6回では、わが国のナショナルドラッグストアチェーンからマツモトキヨシとツルハグループを取り上げます。マツモトキヨシは、4エリアの利用者評価をもとに、「マツモトキヨシ」のイメージを各々の地域はどう捉えているのかについて考えます。
ツルハグループに対しては、北海道(札幌エリア)のツルハと、グループ傘下である広島・岡山地区のウオンツそれぞれの利用者評価を比較して、同社がグループ展開を進める上での良さや課題点を考えます。

「ドラッグストア戦略セミナー」調査・分析項目

①企業動向分析	ドラッグストア業界動向、主要チェーン業績動向 等
②利用者調査(ネット調査)	チェーン利用者の実態、意識、ニーズ等
③店頭実態調査	競合(エリア・商圏)との関係、売場の状況等

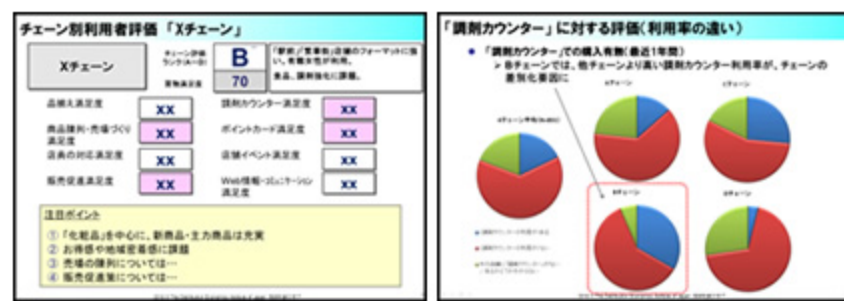
【第6回】主要チェーン研究(マツモトキヨシ/ツルハ)プログラム

時間	テーマ/内容									
13:30~13:40	「本セミナーのねらいと問題意識」 ・ドラッグストアのエリア別調査から見えてきたこと 等									
13:40~16:00	「主要チェーンの研究(マツモトキヨシ/ツルハグループ)」 ー全国チェーンにとって「地域性」とは何かー 利用者調査の結果を中心に、両チェーンの戦略を考える ・チェーン利用者による店舗の利用満足度 ・MD要素別に見た詳細評価(スコアリングと要因分析) <table border="1"> <tr> <td>利用売場</td> <td>品揃え</td> <td>陳列</td> </tr> <tr> <td>販促促進</td> <td>接客</td> <td>調剤</td> </tr> <tr> <td>SNS対応</td> <td>オンラインケア*</td> <td>その他</td> </tr> </table> ・地域別に見たチェーンに対する評価の違いと要因 ・メーカー・卸としての対応策 (第2テーマ) 「注目チェーンの研究(サツドラ)」 ・札幌エリアにおける利用者調査結果	利用売場	品揃え	陳列	販促促進	接客	調剤	SNS対応	オンラインケア*	その他
利用売場	品揃え	陳列								
販促促進	接客	調剤								
SNS対応	オンラインケア*	その他								
	「本セミナーのまとめ」 ・ドラッグストアチェーンに対する利用者のニーズ ・出店エリアにおけるチェーンブランド戦略の考え方									

※プログラムに若干の変更を生ずる場合があります。あらかじめご了承ください。

アウトプットイメージ

チェーンごとの評価をマーケティングスコアとして視覚化します。



報告

- 公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 加藤弘之
- 公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 重富貴子

参考:「ドラッグストア戦略セミナー2016」調査実績

●全国6エリア、のべ30回の主要ドラッグストアチェーン利用者調査
これまでの調査報告のとりまとめや社内報告などの個別対応を承っております。
「ドラッグストア戦略セミナー」事務局までお問い合わせください。

実施日	調査エリア・調査対象チェーン(業)
第1回 4月26日(火)	東京区部・神奈川都心部(東京23区、横浜市・川崎市) マツモトキヨシ、ココカラファイン、ウエルシア薬局、クリエイトエス・ディー、ハックドラッグ
第2回 6月14日(火)	阪神エリア(大阪市を中心とした阪神地区) マツモトキヨシ、コクミンドラッグ、ダイコクドラッグ、スギ薬局
第3回 9月19日(火)	北関東エリア(埼玉北部・群馬・栃木) クスリのアオキ、ウエルシア薬局、カワチ
第4回 10月26日(火)	中国エリア(広島・岡山) コスモス薬品、ザグザグ、ウオンツ
第5回 12月18日(火)	中京エリア(愛知・岐阜・三重) コスモス薬品、スギ薬局、ゲンキー、Vドラッグ、マツモトキヨシ、クスリのアオキ、コスモス薬品
第6回 2月21日(火)	主要チェーン研究(札幌、東京、名古屋、大阪、広島・岡山) マツモトキヨシ(札幌、東京、名古屋、大阪) ツルハグループ(札幌、広島・岡山(ウオンツ)) サツドラ(サツドラドラッグストア)

※スケジュールおよび調査エリアは変更場合があります。

お問い合わせ

公益財団法人流通経済研究所
担当:土屋、重富、加藤(弘之)
住所:〒102-0074 東京都千代田区九段南4-9-21 山線ビル10階
電話:03-5213-4532 FAX:03-5276-5457

▲講座・セミナー一覧へ戻る▲